

平成27年度 福井県青年技能者知事表彰 被表彰者一覧 (年齢順)

職種	氏名	年齢	住所	勤務先	推薦団体	技能・功績の概要
和菓子製造工	つぼうち のぶひろ 壺内 信広 	34	大野市	(有)観山洞	福井県菓子工業組合	<ul style="list-style-type: none"> 入社以来、組合主催の研修会等で技術を学び、製造現場で実践を積み重ね、技能を研鑽。模範的な勤務状況が評価され、24歳にして工場長に大抜擢。 和菓子文化の代表である上生菓子において、四季や花鳥風月、わびさびなど繊細な感性を確かな技術で表現し、県技能選手権で先輩技能者を押さえて連続上位入賞。 1級和菓子技能士(H22) 県技能選手権和菓子部門 銅賞(H24) 県技能選手権和菓子部門 金賞(H25)
造園工	まえがわ しんぺい 前川 辰平 	32	坂井市	たておき (有)立箴庭園	福井県造園業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年の入社後に、造園高等職業訓練校に入校して造園技術の基礎を学んだ後、1級造園技能士を取得するなど、技能の研鑽に努める。 高木剪定において、ゴンドラを使って樹木の整形や重要木の細かな作業ができる高度な技能を発揮。公共施設の植栽の維持管理を始め、伝統的日本庭園や洋風建築前庭まで施工可能な幅広い知識と技術・技能の錬磨に努める。 平成21年に職業訓練指導員の免許を取得し、高等学校で技術講習に当たるなど、若手技能者の模範となる。組合の青年部活動にも熱心で、本年6月に当県で開催された日本造園組合連合会青年部全国大会の事務局役員として、大会成功に多大な貢献。 1級造園技能士(H20) 職業訓練指導員免許(H21) 2級造園施工管理技士(H21) 2級土木施工管理技士(H22) 庭園アドバイザー(H23)
機械組立工	なかむら だいき 中村 大樹 	32	福井市	小野谷機工(株)	福井県機械工業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年に入社以降、タイヤサービス機械の開発設計を担当し、技能の研鑽に努める。低床型トラックの導入が進む陸運業界のニーズを分析して、夜間や悪天候下でも容易にタイヤの交換ができるよう、ジャッキの改良を考案。タイヤ交換の作業効率改善に貢献。 ジャッキ本体に防水タイプの乾電池式LED照明を取り付けたこの新型ジャッキは、高い評価を受け、累計で800台を販売したヒット商品となった。 業界ニーズを的確に分析した上で、作業者の視点に立った商品開発に努める姿勢は、後進の模範となっている。

職種	氏名	年齢	住所	勤務先	推薦団体	技能・功績の概要
室内 装飾工	にしむら かずや 西村 一哉 	32	福井市	101Interior	福井県 インテリア 事業 協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・ビニール壁紙より伸縮が大きく、寸法取りなどで高度な熟練技能が求められる越前和紙壁紙の施工において正確な技術を有し、発注者や元請事業者からの信頼が厚い。 ・県青年技能者大会において、壁装仕上げ部門で上位入賞を果たした翌年に、床仕上げ部門で再度上位入賞を果たすなど、たゆまぬ技能の研鑽に努めている。 ・インテリア事業協同組合の青年部次世代委員会副委員長を務め、後進の育成指導に従事。福井県中小企業団体中央会では子供達向け体験教室の開催を提案し、功労ブース賞を受賞するなど、若手技能者の模範となる活躍ぶり。 ・1級壁装技能士(H27) 県技能選手権壁装仕上げ部門 金賞(H25) 県青年技能者大会床仕上げ部門 銀賞(H26)
日本 料理 調理人	やまもと こうじ 山本 幸司 	32	福井市	(合資)開花亭	福井県 日本調理 技能士会	<ul style="list-style-type: none"> ・本格的な会席料理や若狭河豚を使ったふぐ料理を手掛ける。てっさ(河豚の薄造り)を得意料理とし、河豚の身を厚さ1ミリで切って器に盛り付ける高い技能を習得。JAL機内食の献立作成に県内で初めて携わるなど、その技能には高い評価。 ・職場では料理長から提示された献立を仕上げる重要なポストに就き、後輩への技術指導を担うリーダー的な存在として、他の模範となっている。 ・和食文化を広めるため、自店で一般対象の料理教室を開催して調理技術や専門知識を伝承する活動に取り組むなど、和食文化の継承に尽力。 ・日本料理専門調理師認定技能検定(H27) 県日本調理創作技術コンクール (一社)富山県調理師会会長賞(H23) 県技能選手権敢闘賞(H24)
木製 建具 製造工	おおやなぎ ひでゆき 大柳 秀行 	28	福井市	大柳建具工業㈱	福井県 家具建具 協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年に入職後、家具製造会社や建具屋での修行に励み、組子・組み接ぎ技法等の各種技法を習得。和建具の伝統技術である組子細工の制作に意欲的に取り組む。 ・木のパーツを正確に削る技術を磨き、平成24年の全国展示会では組子を組み込んだ座卓を出品して上位入賞。その後も、テーブルやドレッサー、洋式入口ドアなどを継続して出品するなど、技能向上に熱心に取り組んでいる。 ・組合の普及活動にも熱心で、業界振興に大きく貢献するなど他の模範となっている。 ・1級木製建具手加工技能士(H27) 県創作家具建具展示会県職能協会会長賞(H24) 全国建具組合連合会主催全国建具展示会筑紫野市長賞(H24) 鯖江市市長賞(H26)

以上6名

(年齢は、表彰基準日の平成27年11月1日現在のもの)